

付加価値創造 わが社の**経営**イノベーション 第19回設計力こそ我が社の基本
とことん突き詰めたカスタムメイドの機械開発

阿部エンジニアリング 株式会社（山形県酒田市）

代表取締役
阿部 敏昭氏取締役企画室室長
阿部 充志氏

酒田市北浜町に本社を構える阿部エンジニアリング株式会社は、カスタムメイドの産業機械設備を開発するものづくりの会社である。「設計力こそ我が社の基本」を理念に掲げ、設計、製造から設置工事、運用後のメンテナンスまで一貫して行う。

すべての工程を自社で完結させる体制を構築するに至った背景には、会社としてのゆるぎない信念がある。品質管理やスピード面からのメリットだけでなく、一貫体制によりこれまで培った技術を、これからもずっと継いでいきたいという、阿部社長の強い思いがあるのだ。

社員総勢36名の当社は、全国のさまざまな業界の機械設計、製造企業から、仕事の問い合わせが途切れなく舞い込む。受注を取るために積極的に営業した結果かという、決してそうではない。受注の多くが、メーカーや商社からの紹介によるものだ。ここまで受注があるのは、「仕様の検討から設計、設置からメンテナンスまで一貫して対応できるからでしょうね」と阿部社長はその理由を分析する。

今回は、ものづくり会社として築き上げた大きな信用力について、代表取締役の阿部敏昭氏と取締役企画室室長の阿部充志氏の両氏に話をうかがうことができた。

■一貫したお客さま対応からの信用力

創業は1969年、現社長の阿部氏が立ち上げた設計事務所からスタートし、その後、1975年に現在の阿部エンジニアリング株式会社を設立。今の阿部

社長が初代だ。

当社の取引先には、花王株式会社酒田工場、東北東ソー化学株式会社、東北エプソン株式会社など、そうそうたる企業の名前が並ぶ。そんな大手との関係を構築するに至った背景には、ものづくり会社としての技術力の蓄積があった。

お客さまへのヒアリングや仕様の検討、細かなパーツ1つから大型の機械本体まで設計する「機械設計」、業務に合わせて機械の動き方や動く順番を設計する「電気設計」、また、製造、組み立て、さらには現場設置に至るまで、取引先の業種を選ばず、すべてを自社で対応することができる会社は、全国的に見てもかなり珍しいという。



本社 設計



本社 組立

■異分野を知ることで自らを向上させる

阿部エンジニアリングの信用力の源泉は、社員同士のコミュニケーションを最も重要とする社風作りにある。

「お客さまが求める性能を実現するために、部門ごと、という概念が当社にはない。常に社員が他の業務を兼務できる体制を取っていて、それらをこな

すことで、社員自らがスキルアップしていく。同時に、他の業務担当者と頻繁にコミュニケーションをとることで、お互いの苦手な分野をカバーし合い、知恵を出し合いながらものづくりを進めていく。実際には、機械設計のスペシャリスト、電気設計のスペシャリストなどがそれぞれいるが、部門を超えたエキスパート間でのコミュニケーションを大事にしており、そのための環境作りにはとことんこだわっている。自社で全工程を賄うということは、密な連携がないとできない。だから、社内的にもメリットは大変大きい」と阿部社長は言う。

頻繁にコミュニケーションを図った連携体制をきちんと取っていれば、作業工程の途中で設計仕様の変更が入っても、決して納期が遅れることはないという。

食品工場からの依頼でカスタムメイドした、
パック商品を3段に積み重ねる装置

専門分野を超えたエキスパート同士の連携は、お互いの知識、技をとことん高めていく。結果、職人としてのレベルを引き上げ、作業効率をも高めているのだ。製造業では珍しい、すべての工程を一貫して行う体制の構築は、阿部エンジニアリングとしての独自の技を磨き上げることに繋がっている。こうして生まれるノウハウや技術力は、今後ずっと社員に引き継がれていくのである。

そんな阿部エンジニアリングが得意とするのが、搬送機械だという。「製造ラインの異なるセクションをつなぎたい」「複数の機能をつなげた複合的な機械をつくりたい」といった難しいオーダーに対し、全くオリジナルの機械を開発し、自動化、効率化をサポートしていく。こういった機械は、複数の動きが組み合わさるため、1回でうまくいくことはほぼないという。各部位の動きを分析し、干渉し合わないよううまく連携させながらスピードを上げていく。きちんと動くまでのこの過程に最もやりがいがあるという。

あるという。

そのような困難な過程を克服するのは、やはり専門分野を越えた連携だ。当社では、技の職人が設計図面を描くことにも挑戦している。「製品の仕様を



技の職人が設計を担う

詰めていく過程で、技術を専門とする職人は設計のプロと必ずすり合わせを行うが、その際、お互いの専門性を理解し合うようにしている。それが、製品の質だけでなく、職人

たちの技術向上にも確実に繋がっていく」と阿部室長は言う。

■社員に寄せる信頼と期待

会社として社員に求めることは何かをうかがったところ、正直さ、コミュニケーション能力、あとは粘り強さだという。「特に粘り強さは非常に大事だ。とことん突き詰めていく気持ちを持った社員がいるからこそ、今の当社がある。その気持ちの積み重ねと実践が、今の技術力、信用力につながっている。当社には最新の工作機械は必要ない。その代わり、プロの腕がありますからね」と阿部社長は思いを語ってくれた。



本社 社屋



製造部 工場

これからもこの姿勢と挑戦を続けていく限り、阿部エンジニアリングとしての技は、古びることなく、ますます磨き上がっていくものと実感した。

（フィデア総合研究所 丹野 竜太郎）

阿部エンジニアリング 株式会社

代表取締役 阿部 敏昭

本社： 山形県酒田市北浜町2-54

製造部：山形県酒田市北浜町3-2

創業：1969年3月

業種：機械設計・製造・施工 従業員数：36名